

報告

大阪大学共創 DAY@EXPOCITY「大阪大学とあそぼう」

植原 邦佳

技術部 教室系技術職員

平成30年11月17日(土)に開催された大阪大学 共創DAY@EXPOCITY『大阪大学とあそぼう』に おいて、接合科学研究所からもブースを出展しま した。

『大阪大学とあそぼう』は、会場の「ららぽーと EXPOCITY」の各所にブースを設置し、大阪大学 が有する様々な研究の成果や貴重な資料を分かりやすく紹介することで、広く一般の方々に大阪 大学を身近に感じていただくことを目的としたイベントです。大阪大学の各部局や各専攻、研究室、学生クラブの様々な単位でブースが出展されました。

接合科学研究所は、「ステンドグラスで接合体験」と題して、はんだ付けを通して接合科学を身近に感じていただくブースとしました。具体的には、4 色の板ガラスをつなぎ合わせて作る「ステンドグラス」、ガラス製おはじきをつなぎ合わせて作る「おはじきキーホルダ」、電子工作により LEDを光らせて製作する「グラス装飾ランプ」の3種類を体験していただきました。

接合科学研究所ブースは、イベント開始直後からたくさんのお客様にご来場いただき、イベント終了までに計 78 名の小学生を中心とした皆様に接合体験をしていただくことができました。

真剣な眼差しで"はんだごて"を扱う様子や出来上がった作品を嬉しそうに見せる姿、感謝のお言葉を下さる保護者の方々に、こちらまで心が温かくなる一日となりました。また、はんだ付けを終え、LEDが点灯した瞬間にぱあっと輝く子供たちの笑顔を見て、私達も初心に返って、「くっつける」という接合技術によるものづくりの感動を共有出来たように感じました。

さらに、体験後に記入いただいたアンケートでは、「すべてが初めてで楽しかった」「溶かすのがおもしろかった」「はんだ付けが楽しい」「くっつけるのが楽しかった」と、初めての体験を楽しみながらしっかりと接合を感じていただけた様子が伺えました。

一般市民(子供)向けの体験イベントは、研究所として初の試みでありましたが、たくさんの方に「接合」を、そしてものづくりの面白さを感じていただく絶好の機会となりました。この経験を今後に活かしていきたいと思います。







おはじき キーホルダ



グラス装飾ランプ

体験メニュー



受付の様子



ステンドグラス作り体験





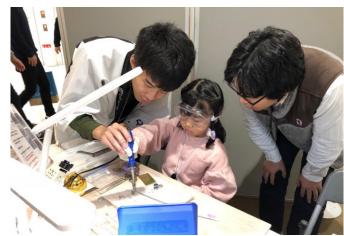
接合科学研究所ブース集合写真



接合科学研究所ブースの様子



ワニ博士も来場



おはじきキーホルダ作り体験



本部企画でシールラリーも行われました